

平成 28 年 9 月 7 日

(一社)建設コンサルタンツ協会
近畿支部 会員各位

技術部会 技術委員会 委員長 松田 寛志
照査特別 WG 長 藤木 明

平成 28 年度「技術委員会/品質セミナー “エラー防止のために”」開催のご案内

技術委員会/照査特別 WG では、管理技術者、若手設計担当者などの実務者層を対象に、平成 12 年から 16 年間にわたり品質セミナーを実施してきました。このセミナーでは、専門技術的な観点からの照査の具体的改善を目指し、「成果品に関するエラーの事例集」としてとりまとめた個々の事例の紹介とそれにもとづくエラー防止の留意点・対策を提案してきています。これまでの参加者アンケートによると、本セミナーが総じて高く評価されており、その継続を望む声が多く寄せられています。

そこで今年度も、業務遂行者層を主な対象とした標記セミナーを開催することにしました。セミナーテキストである「成果品に関するエラー事例集(会場にて CD 配布を予定)」では、収録事例の増補・改訂、原因分析と技術的解決策のいっそうの内容充実を図っています。また、セミナーで説明する事例についても新規事例を増やすとともに、これまでのアンケート結果を踏まえて新たに港湾分野についての講義も準備を進めているところです。

また、品質向上推進ガイドライン(平成23年7月: (社)建設コンサルタンツ協会)において、品質セミナーへの出席を推奨しています。その趣旨をご承知いただき、本セミナーに会員の皆様の多数のご参加をお願い致します。

つきましては、下記の要領にて品質セミナーを開催したくご案内いたします。

記

1. 開催日及び開催地(近畿会場)

平成 28 年 10 月 14 日(金) 9:30~17:10 (受付開始 9:00~)

大阪科学技術センター 8F 大ホール(大阪市西区靱本町 1-8-4) TEL 06-6443-5324

2. 対象者

業務を遂行する実務者層(管理技術者、照査技術者、担当技術者等)

※ 実務経験 1~20 年程度の技術者を主な対象に想定しております。

3. プログラム … 次ページ 表-1 参照

4. 参加費用・申込み方法

建コン協会員、近畿支部技術研究会員、発注者は参加費無料です。会員は近畿支部 HP のイベント情報より、発注者は別途ご案内する参加申込書に記載の上 mail または Fax にてお申込み下さい。**参加証は発行しません。**当日、受付にて名刺をご提出ください。非会員の方は参加費(10,000 円)が必要です。JCCA CPD システム (<https://www.cpd-jcca.jp/prgList.do?fn=init&no=201609050012>) の「非会員用参加申込書」により建コン協本部へ直接お申込みください。定員は会員等 200 名、発注者 50 名とし、定員に達し次第締め切ります。

5. その他 ご連絡事項

- ① 昼食は各自でご用意願います。
- ② 資料のみの提供はいたしません。

- ③ 本セミナーは午前と午後に分けて、建設コンサルタンツ協会 CPD プログラムに認定されています。CPD 単位が必要な方は、聴講された講義によって午前、午後それぞれのプログラムで CPD 登録申請をして下さい。午前：№201609050012（2.25 単位）／午後：№201609050013（3.83 単位）

- ④ 交通費の支給について

協会の「品質向上推進 重点活動計画について(平成 22 年 12 月 27 日付)」の実行重点施策の一つである「品質セミナー参加促進」にあたり、当セミナーへの参加については、近畿支部会員会社 1 社 1 名分の往復交通費を支部から補助するものとします。(平成 22 年度第 6 回近畿支部役員会承認事項) 近畿支部会員各社最寄り駅から地下鉄本町駅までの交通費を事務局にて予め計算し、各社の交通費を用意します。各社参加者の内代表 1 名の方は、当日受付で申請し受領してください。当日申請のない場合は交通費不要と判断させていただきますので、ご了解ください。

以上

表 - 1 平成 28 年度 「技術委員会/品質セミナー “エラー防止のために”」プログラム

時間	プログラム		時間	担当	主な内容	
9:30~9:35	趣旨説明		5 分	協会支部長等		
9:35~9:45	セミナー概要説明		10 分	照査WG (道路)	セミナーの目的、エラー事例の収集状況等	
9:45~10:45	エラーの 技術的 分析と 改善策(1)	(1)道路/トンネル※	60 分			
10:45~10:55		休憩	10 分			
10:55~11:55		(2)橋梁※	60 分	照査WG (道路構造物)	テキストに収録されているエラー事例から代表的な事例を抽出し、技術的観点から分析し、改善策について解説する。	
11:55~13:00	昼食休憩		65 分			
13:00~14:00	エラーの 技術的 分析と 改善策(2)	(3)土質・地質※	60 分	照査WG (土質・地質)		
14:00~14:30		(4)港湾※	30 分	照査WG (港湾)		
14:30~14:40		休憩	10 分			
14:40~15:40		(5)河川構造物※	60 分	照査WG (河川構造物)		
15:40~15:50		休憩	10 分			
15:50~16:50		(6)砂防・急傾斜※	60 分	照査WG (砂防・急傾斜)		
16:50~17:10	全体質疑応答・講話		20 分	(講師全員) 協会支部事務局		

・※印のセッションについては、セッションごとに質問を受け付けます。

・なお、最後に全体の質疑応答も行いますので、プログラム進行の関係を考慮して、各セッション内の質問は打ち切らせていただく場合もあります。